

開 催 要 領

1. 日 時 平成29年 6月 29日(木) 13:30～18:30 (受付13:00～)
2. 会 場 大阪府立大学 I-site なんば 2F
所在地: [〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 2-1-41 南海なんば第1ビル2F](#)
※[会場詳細は会場内の案内をご覧ください](#)
3. 主な次第
- (1) 開 演 主催者挨拶・次第説明 13:30～
- (2) 講 演 13:45～16:30
- ①『大阪府立大学キャンパス内での未利用バイオマスの資源エネルギー化プロセスの構築』
講 師：徳本 勇人 大阪府立大学大学院 理学系研究科 講師 (13:45～14:15)
- ②『海の厄介者が人間を救う！？—海産バイオマスを用いた海産地消/海消エネルギーの創出—』
講 師：黒田 桂菜 同大学院 人間社会システム科学研究科 助教 (14:15～14:45)
- 《 休 憩 15分 》
- ③『セルロース性バイオマス高効率糖化のための改変型β-グルコシダーゼの開発』
講 師：炭谷 順一 同大学院生命環境科学研究科 准教授 (15:00～15:30)
- ④『ポストハーベスト技術を活用した食資源の有効利用』
講 師：今堀 義洋 同大学院生命環境科学研究科 教授 (15:30～16:00)
- ⑤『イオン資源の回収・濃縮用小規模抽出装置の開発』
講 師：武藤 明德 同大学院 工学研究科 教授 (16:00～16:30)
- (3)ポスターセッション(質疑応答) 16:30～17:30
- (4)交 流 会 参加者全員による懇親会 17:30～18:30
- ★[懇親会では飲食を伴いますが、お車でお越しの方にはアルコール類の提供を致しませんのでご了承ください](#)
4. 募集対象 中堅・中小企業の経営者および技術者・研究者の方を優先します。
5. 定 員 80名程度(先着順:但し定員になり次第締め切りとさせていただきます)
6. 参加申込 参加申込書をE-mail(staff@resona-fdn.or.jp) 又は FAX(03-3444-9546)でお送り下さい。
★[できるだけ多くの企業様にご参加いただけますよう、お申込は1社につき2名様までとさせていただきます。](#)

～ 講 師 ご 紹 介 ～(講演順)

◆徳本 勇人(とくもと はやと) 専門分野:生物機能科学、バイオマス工学

略歴	2002	大阪市立大学大学院理学研究科後期博士課程修了(理学博士)
	同年	大阪府立大学博士研究員
	2005	同大学院工学研究科物質・化学系専攻 助教
	2013	同 講師
	2017	同大学院 理学系研究科 講師 現在に至る

◆黒田 桂菜(くろだ かな) 専門分野:海洋システム工学、海産バイオマス

略歴	2003	大阪府立大学工学部海洋システム工学科 卒業
	2004～2005	ハワイ大学自然エネルギー研究所
	2006～2010	三菱重工業
	2013	大阪府立大学院工学研究科後期課程修了 博士(工学) 同大学 現代システム科学域 助教 現在に至る

◆炭谷 順一(すみたに じゅんいち) 専門分野:生命環境科学、応用生命系

略歴	1991	大阪府立大学大学院農学研究科博士前期課程 修了
	同年	東洋醸造株式会社入社
	1992	会社合併にて旭化成工業へ
	1994	大阪府立大学農学部助手
	2008	同大学院生命環境科学研究科准教授 現在に至る 博士(農学)

◆今堀 義洋(いまほり よしひろ) 専門分野:収穫後生理学、応用生命科学系

略歴	1982	大阪府立大学大学院農学研究科修士課程園芸農学専攻修了
	同年	森永乳業株式会社 中央研究所・食品総合研究所勤務
	1993	大阪府立大学農学部助手
	2012	同大学院生命環境科学研究科 教授 現在に至る 博士(農学)

◆武藤 明德(むとう あきのり) 専門分野:マイクロ化学プロセス、機能性炭素材料

略歴	1984	大阪市立大学大学院工学研究科 前期博士課程修了
	同年	大阪府立大学院工学研究科化学工学専攻 助手
	1994	岡山大学院自然科学研究科物質生命化学専攻 講師
	1998	同助教授
	2011	大阪府立大学院 工学研究科 教授 現在に至る 博士(工学)